



JAC北九だより

No. 80 (平成29年 第2号)

公益社団法人 日本山岳会 北九州支部

kitakyushu Section of The Japanese Alpine Club

発行:公益社団法人 日本山岳会北九州支部
 支部長 関口 興洋
 事務局: 行橋市東泉3-18-10
 竹本 正幸方
 TEL-FAX 自宅 0930-28-9611
 携帯 090-6739-9251
 編集人: 事務局(森 義雄)
 印刷: 山口県山口市水の上町2-25
 内 藤 製 本 所

第18回 通常総会のお知らせ

◎総会

1. と き : 平成29年4月23日(日)
2. と ころ : 英彦山しゃくなげ荘
住所: 田川郡添田町大字英彦山1881-1
TEL: 0947-85-0123
3. 受 付: 14時30分から
4. 総 会: 15時~16時
5. 懇親会: 17時~19時
6. 会 費: 懇親会参加: 5,500円
宿泊の場合(懇親会+24日の朝食: 10,000円)
7. 締切り
出欠は、案内状同封のハガキで4月5日(水)までに必着のこと
8. 問い合わせ
事務局 竹本正幸
(TEL: 0930-28-9611、携帯090-6739-9251)

◎総会記念山行

=英彦山の窟(修験者の行場)巡り=

1. 4月23日(日)
2. 集合: 英彦山別所駐車場 午前9時30分
3. コース

- 奉幣殿⇨五窟⇨虚空蔵窟⇨今熊野窟(梵字岩)
 ⇨文殊窟⇨峰の廟⇨二戸窟⇨岩石窟⇨別所駐車場
 4. 携行品: 一般登山用具、昼食、飲み物

◆◆アクセス◆◆

JR日田彦山線「彦山駅」下車
 駅前から町営バスにて約10分
 (注意: しゃくなげ荘までの便数が少ない)
 しゃくなげ荘送迎バスあり(15人以上の場合)

JR日田彦山線の時刻表および町営バスの時刻

行き○JR小倉駅発7:00⇨JR彦山駅着8:46
 彦山駅発バス8:50⇒別所駐車場着9:06
 ○JR小倉駅発11:21⇨彦山駅着12:49
 彦山駅発バス13:05⇒しゃくなげ荘着13:14
 ○JR小倉駅発13:21⇨JR彦山駅着14:48
 彦山駅発バス15:00⇒しゃくなげ荘着15:09

帰り○JR彦山駅発16:24⇨JR小倉駅着18:16
 ○JR彦山駅発18:19⇨JR小倉駅着19:46
 ○JR彦山駅発19:53⇨JR小倉駅着21:20

4月9日(日)

英彦山清掃登山のお知らせ

- ・と き: 平成29年4月9日(日)
- ・集 合: 英彦山鷹巣原駐車場 午前9時
※当日は英彦山神宮御神幸祭と重なるため
別所駐車場は使用できませんのでご注意ください
- ・行程: 別所駐車場より3コースに分かれて、
清掃しながら中岳頂上へ。
昼食後中岳周辺を清掃後、正面登山道を
下山予定

・携行品: 昼食、軍手、ゴミばさみ、ひも(ザックにくりつけるため)

※森林巡視員は腕章持参。ゴミ袋は添田町役場から提供されます。

- ・申込み: 縄手 修 (TEL: 093-472-5935、
携帯: 080-8733-2738)
竹本正幸 (TEL: 0930-28-9611、
携帯: 090-6739-9251)

・締切り: 4月5日(水)

5月20日(土)～21日(日) 九州5支部懇談会のお知らせ

－記念講演は山本正嘉先生－

2年に1度開催される九州5支部懇談会が、北九州支部の主管で、5月20日・21日の両日にわたり、下関市の「海峡ビューしものせき」にて開催されます。

初日の記念講演会には、鹿屋体育大学教授の山本正嘉先生をお迎えし、「安全登山のために」と題して、講演をおこなっていただきます。また、講演会後の「懇談会」や「懇親会」では、山本先生の「皆様との懇親を深めたい」とのご希望により、さらに親しくお話を伺うこともできるかと思われます。

2日目は、「史跡・歴史散策」と「槇有恒記念碑・風師山登山」となっています。九州内の5支部の皆様とも、懇親・親睦を深め、友情の生まれるよい機会となりますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

記

1. 第1日目：5月20日(土)
13:00～「記念講演会」(講演：山本正嘉氏)

- 14:30～「懇談会」
18:00～「懇親会」
会場：海峡ビューしものせき
(TEL:083-28-0117)
最寄駅：JR下関駅「会場行きバスの便あり」
会費：1000円(講演会・懇談会参加)
7000円(講演会・懇談会・懇親会参加)
15,000円(講演会・懇談会・懇親会・
宿泊・弁当)

2. 第2日目：5月21日(日)
9:00出発～13:00(解散)
①「関門の史跡・歴史散策コース」
②「槇有恒記念碑・風師山登山コース」
3. 申込み期間：4月1日～4月20日まで
4. 申込み先：磯野(携帯：090-4989-5961)
(ただし、連絡は午後5時以降にお願いします。)
竹本(TEL/FAX：0930-28-9611)まで

月例山行 1月21日～22日 大雪の安蔵寺山を歩く 14079 内藤 正美

雪山歩行で安蔵寺山を計画したが、雪が降らないので山の変更を考えていたが、やっと直前の水曜日になりまとまった降雪があり安心。

当初の予定通り高尻登山口に到着するが、道路の両サイドは除雪された雪で車が入らない。

道端に駐車するのは除雪車の邪魔になるので、スコップで雪かきし管理棟近くに駐車。

夜はあまり冷え込まず熟睡。朝食は雑煮で腹を満たし、午前7時出発 曇天ながら雪は降っていない。作業道に入ると10センチ程度の積雪 踏み跡なしで後のラッセルが思いやられる。

登山口で30センチ、ワカンを装着し山に入る。締まってない雪なので膝近くまで埋まる。全員が先頭を交代しながら登るが、三浦さんはスノーシューの為、急斜面ではかなり苦労されたと思う。次第に積雪が増え岩場のトラバース地点では1メートルを超していた。

ここまでかなり時間がかかり、帰りの時間を考えるととても山頂までは行けないと思い、また急斜面のトラバースも危険なので残念ながら、今日はここでゴールとする。午前11時下山。

柿木で温泉入浴していると外は強く雪が降っている。あのまま山にいと全員雪だるまになっただろうと思ひながら冷えた体を癒し、食堂で温かい昼食を頂いた。

普段トレース泥棒ばかりしているので、久しぶりのラッセル疲れた。ワカンが無ければ腰上までの雪と格闘になっただろう。



写真は参加者

- 参加者：8人
会員：内藤正美(C L)、竹本正幸、竹本加代子、
大内喜代子、縄手修、三浦利夫、大谷恵美子
支部友：中畑智子

1月15日 第4回山岳専科

テーマ「レスキュー」

北九492 中畑 智子

初めての参加でしたが、丁寧な説明で解りやすく、楽しい学びの時間となりました。

滑落時には、①受傷者の荷物をおろす ②傷の処置 ③持参の装備で受傷者を移動。

各自の装備や持ち物で、受傷者の体をいかに早く安全に確保し、移動させるかの実技訓練を5人1組のグループに分かれて受けました。ロープでの簡易ハーネスつくりや半マスト結び(ハーフクローブヒッチ)、ライジングシステムによる引き上げ技術など知識としては知っているつもりでしたが、実技となるとなかなか思うようには出来ませんでした。

登りなれた山でもいつ何が起ころかわかりません。今回の学びを忘れず、楽しい登山を続けたいと思っています。園川先生、ありがとうございました。



写真は研修室にて

参加者：16人 講師：園川陽造

会員：井上禮子、竹本加代子、赤瀬榮吉、森義雄、森本信子、山中秀正、三浦利夫、町元里香、奥田スマ子、清家幸三、支部友：加藤信子、村上正治、廣木秀利、三宅明子、中畑智子、ビジター：松本重裕、

2月4日～5日 第4回指導員研修

写真は九重ここのえ青少年の家で

今年最後の指導員研修は、星生山(1762m)での実技指導を行う予定で、4日(土)午後4時「九重ここのえ青少年の家」に、講師の園川顧問、北九州支部11人(5日参加者2人除く)、他ビジター5人の参加者が集合、夕食を共にし、懇親を深め翌日の研修を期待した。翌5日は前日からの雨が強くなり、冬山訓練も出来ないことから、早朝に中止し、研修室で参加者はザイルの訓練などを行い、昼解散した。

参加者：16人 講師：園川陽造

会員：竹本正幸、竹本加代子、赤瀬榮吉、縄手修、森義雄、山中秀正、三浦利夫、町元里香、奥田スマ子、清家幸三、支部友：三宅明子、ビジター：谷口正和、門前学、田中清子、徳永千絵、高田美香

★★第4期(平成29年度)指導員研修 参加者募集★

私たちは、山登りをしています。そしていろいろな山に、いろいろな場面でのリスクがたくさんあります。個々人の経験、知識、その日の天気複雑に絡み合ってリスクを発生させています。しかしそのリスクを克服し安全に帰宅することが使命であります。それは、一人であれ、グループであれ、山登りをするために「より安全を目指す」課題があります。その安全をマネジメントしていく。そういう意識が求められています。知識・技量・登山と向き合う意識等を向上する支部指導員研修講座が開催され、現在、北九州支部では第1期及び2期、第3期の指導員養成講座で15人が指導員として認定されました。

今期指導員研修案内と第4期生の参加者を募集いたします。

参加者は、支部会員、支部友関係なく、さらに経験、年齢、性別も問いません。意識ある方が申し込んで下さい。

第1回講座が、6月18日(日)に血倉ふれあいの家にて開催されます。

なお、年間スケジュールとして、10月1日(日)、12月17日(日)、平成30年2月4日(日)を予定し、現地開催等を計画しています。

- 申し込み先：指導員マネージャー・山中秀正
(携帯080-2754-8370)
- 申込み締切り：6月1日(木)

同好会活動

○ポレポレ会

1/12

関門海峡をはさむ
史跡を歩く

甲宗八幡宮-和布刈神社-赤間神宮
14264 丹下 洽

1月12日(木)

門司港駅から和布刈行き西鉄バスに乗車、甲宗八幡神宮前で下車。甲宗八幡宮は神宮皇后の甲(かぶと)が御神体で、先代の宮司が作家火野葦平の戦友であったので縁りの碑がある。

また、平知盛の墓もあるが、墓の形状等は時代が違うのではないかと本支部の井上佑氏は指摘されています。境内には、日向副支部長が移転寄贈された能楽堂がある。

旧古城小学校の近くには、元日本山岳会会長宮下秀樹氏が少年期住んでいました。今はトンネルの換気口が建っている。

和布刈神社は旧暦元旦の未明、神主が海中の和布(わかめ)を刈り、神前に供える和布刈神事があり、松本清張の「時間の習俗」のトリックに使われている。

関門トンネル人道を歩き、福岡県と山口県の県境でリーダーを山口県在住の原会員と交代。

赤間神宮の近くにかって前日本山岳会会長森武昭氏生誕のお宅があった赤間神宮より、藤原義江記念館を経て、紅石(ベニシ)山へ登る。紅石山(68.1m)は四等三角点があるが、白い標柱のほかには、肝心の三角点が見つからないと資料(*)に書いてるので全員で発掘作業にかかる。標柱の近くの高い場所を数ヶ所、掘ってみるが見つからない。

食事の予約もあり、後髪をひかれる思いで下山、後日再チャレンジ!! 食事後、4月以降の山行希望を取りまとめる。

(*)日本山岳会京都・滋賀支部の金光康資会員の著書「防長山野へのいざない第4集」紅石山の項参照

参加者：17人

会員：原広美(C L)、伊藤久次郎、井上禮子、関口興洋、丹下洽、丹下香代子、竹本正幸、池田智彦、縄田正芳、奥田スマ子、町元里香、支部友：伊藤トモ工、藤原玲子、松田幸恵、立石シマ子、中畑智子、山口得知代

2/28

リベンジ紅石山
標石発見!!

14264 丹下 洽

2月28日(火)

下関唐戸栈橋10時出発、赤間神宮より大連神社経由で紅石山へ向かう。

午前10時25分山頂で作業開始、今回は凹地より掘り始めると、直後標石発見。掘り出し、水で洗い、写真撮影。午前10時40分作業終了。

下山の途中「フキノトウ」を摘む。夕食は「フキノトウ味噌、テンブラ・・・」更に、「奇兵隊」財政的支援者であった白石正一郎、暗殺された久留米藩士真木和泉の墓の側を下ると唐戸は近い。

参加者：8人

会員：原広美(C L)、伊藤久次郎、井上禮子、関口興洋、丹下洽、丹下香代子、池田智彦、奥田スマ子

○一等三角点同好会

1/26

点名「椎田村」を探して
11990 原 広美

福岡県には1等三角点が21点ある。そのうち3点が亡失しているので現在は18点のみ。

そのうちの1点、椎田IC近く大字小原地区の点名「椎田村」(山名無し・103.4m)の山頂を目指す。予め井上さんが下見をしていたので順調に取り付く。低山だが尾根が広く山頂が定め難い。我々と同じ物好きがいるもので、古く色あせたピンクのテープがポツン、ポツンとある。冬枯れの広葉樹林の中に三角点を見つけると綺麗にブラシをかけ、白い三角点のポールの字が薄れていたのでマジックでなぞって綺麗に化粧してあげる。

今は雑木林となっているが、三角点設置の時代は東側の豊後灘が見渡せたであろうと想像する。

セレモニーが終わり下山は往路とは別の道なき方角を磁石で確認しながら下った。

所要時間：往復1時間。

参加者：5人

会員：原広美、伊藤久次郎、井上禮子、関口興洋、丹下洽

◆◆個人山行◆◆

2/25~26

仰烏帽子岳(1301㍍)

と岩宇土山(1347㍍)

福寿草を観賞

15834 小林 英世

2月25日(土)晴れ

参加者は、急な仕事で二人がキャンセルし、18人となった。一番集まりやすい場所として、九州道の古賀SAに午前8時集合となった。そこから引き続き九州道を走るが、熊本IC辺りからいきなり停止渋滞がはじまる。少し行っては止まりを繰り返す、わずかずつ進んで、まもなく対向2車線となり、片側工事中が判明。熊本震災の影響で下りは、まだ修復がなっていない。上り車線を見ると、褶曲した道路の凹みにアスファルトを4重にも5重にも重ねて平らにする工事のありようが見える。道路の凹んだところに、一気にアスファルトを流し込むのではなく、また、凹んだ部分のアスファルトを削って、そこに盛り土をして、その上にアスファルトを敷いていく方式でもなく、凹んだ部分に何重にもアスファルトを重ねているのを初めて目にし、奇異にも感じた。

「そうだ、熊本地震の跡」道路がしゅう曲するほどのすごさだったのだと改めて地震の爪痕の凄さを感じた。松橋ICあたりから渋滞が緩んで車が走り出すと、下り線は工事未了なので、ジェットコースターのようなアップダウンを感じるようになり、少し怖くもあった。

高速道は、宇城氷川スマートICを出て、少し戻る形のイオンモールでトイレ休憩をとった。昼食も買って、本日登山予定の仰烏帽子岳登山口に向う。

元井谷からぐんぐんくねくね山道を登り、午後0時30分頃登山口に着いたが、駐車場は満杯である。しばらく待つと、早朝からの登山者が降りて来て、1台また1台と運良く空いて、いよいよ登山靴にはき替え準備体操をして、登り始める。天気が良く、霜解けの登山道はちょっと嫌な感じ。登ること30分くらいからようやく福寿草が姿をあらわすようになる。1時間弱経過した仏岩と分かれるところから、福寿草の群落地を見ながら登ることになった。

観賞に登ってきた登山者もカメラで撮影、今日は天気が良く、あたり一面の福寿草であった。

福寿草の群落地で昼食を取った後、仰烏帽子には登らず、下山して、ヒュッテに急いだ。かつて山小屋ヒュッテと呼んでいたが、今はなぜかロータリー

ヒュッテという。切り妻屋根が地上近くまであるテントのような小屋である。20畳程度の一部屋とロフト、その下が土間で流しがある。部屋の真ん中に囲炉裏があり、早速炭を起こす作業を始める。料理係と掃除係に分かれ、しばらく使っていないような部屋を綺麗にしていく。息の合った準備で、芋煮も仕上がり、午後5時30分には宴会が始まる。殻付き牡蠣を囲炉裏で焼きながらカンパ〜い。午後10時まで山の話をしたり、歌を歌ったり。

2月26日(日)曇り

翌朝は、午前5時起床し、前夜の鍋に出汁と白菜、餅を加え雑煮だ。よく味が出ている。後片付けもテキパキと、午前6時30分には出発。久連子登山口から狭い登山道を班ごとに登り始める。石仏、鍾乳洞を経て、1時間20分程度で岩宇土山に到着。頂上とは思えないような、縦走路の一ポイントという感じ。そこからしばらく下りで、上福根山との分岐点になる。今回は上福根山には登らないので、分岐から急な下りをオコバ谷へ下る。途中、広場と名のついたひらけた場所で、我われ3班は4班と合流し、コーヒータムを取ることにし、お湯を沸かし、持参したパウンドケーキや提供のあった焼き芋を、みんなで分



写真は福寿草

け合った。その後、福寿草の群落地である白崩平に着いて、盛んにシャッターを切る。地元の人は、「昔はもっと広い範囲で数も多かったが、

山の崩れや人の踏み跡で減ってしまった」とのこと。想像するしかない。今回も写真を撮るのに、芽を踏んでしまっているところもあった。目標に向かうときに、足元が見えなくなるように。

最後の下りは、ダムそばの林道であり、足も疲れて引きずるように下った。全員が下山するまで30分くらいの差があったが、全員無事に下山でき感謝感謝。早速、道の駅の近くの温泉に向かい、疲れを癒して、帰路に着いた。

福寿草は、福寿というくらいおめでたいだけでなく、あの黄色と緑の輝きからは元気ももらえた。この1年も元気に山登りができますように！

参加者：18人

会員：内藤正美(C.L)、原広美、中村昭彦、大内喜代子、吉田克己、赤瀬榮吉、縄田正芳、森義雄、歳弘逸郎、今田智恵、大谷恵美子、清家幸三、小林英世

支部友：加藤信子、藤原玲子、網塚陽子、藤井恒介、ビジター：藤本和代

2/11

雪景色の 福智山(900.6^{メートル})を登る 15387 森 義雄

2月11日(土) 曇りのち晴れ

月例山行伯耆大山冬山訓練が現地豪雪で車での移動ができないため中止となり、参加メンバーで話し合い、福智山へ登ることになった。登山口もこれまで登っていない内ヶ磯からのルートとなった。当日は北九州市内でも雪が残り、直方市の福智山ダム近くの内ヶ磯登山口に集合、周辺は少し雪が残る。

登山口からは雪も10センチくらいあり、アイゼンを装着せず内藤リーダーを先頭に登りはじめる。比較的緩やかな登山道を歩く、雪も山頂に近づくにつれて少し深くなる。足元に注意しながら景色を眺め歩くこと2時間ほどで山頂に到着。山頂は風が強く吹き、雪も足首を越える深さ。そうそうに山頂から荒宿荘に下山する。荒宿荘で昼食、山小屋内は登山者でいっぱい、暖かいスープとコーヒーで体が温まる。昼食を終えて小屋の外で、内藤さんからフカンがはじめての町元さん、網塚さん、藤原さんが指導を受ける。下山開始、下りもアイゼンをはかず、注意しながら歩く。1時間半ほどで無事下山口のダム駐車場へ到着。朝は雪があった、今は解けて太陽も照りはじめている。そのあとは冷えた身体を温泉で温めて、疲れを癒やす。楽しい、冬山の登山でした。



写真は途中登山道で

参加者：9人

会員：内藤正美(C L)、大内喜代子、竹本正幸、
竹本加代子、森義雄、歳弘逸郎、
町元里香、

支部友：藤原玲子、網塚陽子、

2/25
~26

伯耆大山冬山 基礎訓練に参加して 15624 三浦 利夫

2月11日~12日に予定されていた大山冬山基礎訓練が、鳥取地方大雪の為に延期され25日~26日に実施された。実施日の変更により今回は4人のみの参加となった。

25日(土)小倉駅に集合午前6時50分出発し、中国・山陽・松江道を経由し大山に向かった。途中、松江道で中国山地横断する際、標高が高くなるにつれ雪で覆われた景色が視界に入り、若い頃スキーに行く時に感じた「ワクワク」感を久しぶりに味わった。

午後0時30分南光河原駐車場に到着、下山キャンプ場へ移動し、靴で雪を締めテントを設営した。大山寺・大神山神社等を散策の後、テントの中で鍋を囲み明日への英気を養った。

翌朝午前5時17分夏山登山口を出発。昨夕は曇り空であったが、空には星が輝き期待が高まった。五合目あたりから少しずつ明るくなり、雪を纏う北壁が目に入り胸が高鳴ってくる。六合目避難小屋でアイゼンを装着し、少しずつ高度を上げていく。夏に一度登ったことのある大山であるが、木道やダイセンキャラボクそして頂上避難小屋さえもすっかり雪に覆われ、まるで別世界であった。山頂に到着、記念撮影後小屋で行動食をとり下山する。下山は、六合目避難小屋より元谷へ下り、状況に応じ尻セードを楽しんだ。



写真は登山道で

大神山神社を経由し下山キャンプ場まで戻り、テント撤収後、雪山で疲れ冷えた体を温泉で温め、一路帰宅の途についた。

2週間前的大雪で積雪も十分あり、

冬山に魅了された貴重な経験であった。この経験を活かしレベルアップを図りたい。

今回の山行を計画して頂きました竹本会員ご夫妻をはじめ同行されました中畑さんに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

参加者：4人

会員：竹本正幸(C L)、竹本加代子、三浦利夫
支部友：中畑智子

◇◇月例山行のご案内◇◇

支部会員、支部友会員による県外山行(北九州支部エリア外)は「登山計画書」を必ず事務局に提出しましょう。

4月の山行

● 第1回山岳専科

リーダー：三浦利夫、サブリーダー藤井信義
 と き：4月16日(日)
 集 合：血倉山ケーブルカー山麓駅駐車場
 時間：午前9時集合
 会場：血倉山ビジターセンター
 携行品：通常登山装備一式・コンパス・定規・
 分度器・筆記具・昼食
 申込み：三浦利夫(携帯090-2850-6020)
 締切り：4月9日(日)

5月の山行

● 高千穂近郊の山&犬が岳

花鑑賞(アケボノツツジ、ヒカゲツツジ、シャクナゲ)
 リーダー：内藤正美・歳弘逸郎
 と き：5月3日(水)~5日(金)
 行程：諸塚山、二つ岳、丹助山、
 帰りに野峠から犬が岳ピストン
 その他：テント泊予定
 申し込み先：内藤正美(携帯090-8993-0239)
 締切り：4月20日(木)

● 英彦山山開き 雨天決行

リーダー：日向祥剛・清家幸三
 と き：5月27日(土)~28日(日)
 ところ：英彦山
 行程：27日(土)：前夜祭(英彦山青年の家)
 28日(日)：山頂で山開き神事(北西尾根を登ります)
 参加費用(宿泊者のみ)：1,680円(シーツ140円、
 夕食730円、朝食420円、おにぎり弁当390円)
 申込み：日向祥剛(携帯090-3320-7848)
 清家幸三(携帯090-8664-4411)
 三浦利夫(携帯090-2850-6020)
 締切り：当日参加者5月20日(土)

前夜祭に参加される方4月20日(木)
 前夜祭に参加される方は、「青年の家」を利用します
 ますので早めに申込みお願いします。

6月の山行

● 亀尾山(秋穂テント泊)

リーダー：大谷恵美子・大内喜代子
 と き：平成28年6月3日(土)~4日(日)
 場所：大海山、陶が岳、右田が岳
 行程：3日大海山ふもとの千防川砂防公園に午前
 11時集合、大海山 勘十郎山周回
 下山後テント設営 買い出し
 夜は懇親会 参加費1500円
 4日岩登り班は陶ヶ岳
 登山班は右田が岳に移動
 午後3時 国民宿舎秋穂荘で入浴後解散
 申込み

登山は大谷恵美子(携帯090-3416-1028)
 クライミングは竹本加代子(携帯090-9253-1260)

締切り 5月26日(金)

※岩登り教室(陶ヶ岳) ※装備が必要です

と き：6月4日(日)

場所：岩登り教室(陶ヶ岳)

行程：午前9時~午後2時(予定)

装備：一般装備、ヘルメット、ハーネス、カラビナ、
 シュリング、エイトカン、確保器、
 クラインミングシューズ、昼食、
 共同装備：ロープ(50m×2本、40m×1本)

● 九重獅師山・合頭山

リーダー：清家幸三
 と き：6月10日(日)
 ところ：獅師山~合頭山(九重町)
 行程：九重森林公園スキー場登山口~獅師山~
 合頭山コース

山行の見どころ：①壮大な景色(久住高原)、
 ②ミヤマキリシマ鑑賞、③温泉(筋湯)
 申込み：清家幸三(携帯090-8664-4411)

締切り：5月31日(水)

● 第1回指導員研修

リーダー：山中秀正
 と き：6月18日(日)
 集合場所：血倉山(ふれいあいの家)
 時間：午前9時
 行程：血倉ふれあいの家
 携行品：一般登山装備及びクライミング装備、
 昼食、筆記道具他
 申込み：山中秀正(携帯080-2754-8370)
 締切り：6月10日(土)

7月の山行

● 久住山夜間登山

リーダー：内藤正美

とき：7月1日(土)夕方～2日(日) 昼頃まで

集合場所：1日午後6時、九重牧ノ戸峠駐車場

行程：1日午後6時集合後、仮眠

2日午前1時登山開始 牧ノ戸峠～久住山
～稲星山～白口岳～中岳～天狗ヶ城～
星生山～扇ヶ鼻～牧ノ戸峠(午前9時予定)
徒歩時間：約8時間

装備：通常登山装備一式、飲料水、行動食(2食分)、ランプ、常備薬、入浴セット
夕食は各自事前に済ませておく

申し込み先：内藤正美(携帯090-8993-0239)
締切り：6月20日(火)

● 第2回山岳専科

リーダー：三浦利夫、サブリーダー藤井信義

とき：7月9日(日)

集合：血倉山ケーブルカー山麓駅駐車場

時間：午前9時集合

会場：血倉山ビジターセンター

携行品：通常登山装備一式・筆記具・昼食

申込み：三浦利夫(携帯090-2850-6020)

締切り：7月1日(土)

北アルプス表銀座縦走

8月17日(木)夜～22日(火)

北アルプス表銀座縦走

(中房温泉～燕岳～槍ヶ岳3180m～上高地)

リーダー：塚本久嘉

燕岳から槍ヶ岳への稜線歩きは、槍ヶ岳や穂高岳の素晴らしい展望が広がり登山者に最も人気のある縦走路です。今回は北アルプス初心者の方も対象にした企画です。

1 期日

8月17日(木)夜出発～8月22日(火)夜帰着
車利用(レンタカーの予定)、山小屋泊

2 コース日程

8月17日 午後9時頃北九州発

18日(1日目) 中房温泉(9時登山開始)～
燕山荘泊(燕岳ピストン)

所要時間4時間30分

19日(2日目) 燕山荘～大天井ヒュッテ～
ヒュッテ大槍泊 所要時間9時間

20日(3日目) ヒュッテ大槍～槍ヶ岳山荘～
槍ヶ岳～横尾～徳沢～上高地

所要時間9時間30分

21日(4日目) 予備日

予定通り下山出来た場合は焼岳に登ります

22日(5日目) 上高地～北九州(午後9時頃着
予定)

3 費用：約6万円前後

4 申し込み期限：5月31日(水)

5 問い合わせ及び申し込み先：

塚本久嘉(携帯090-7475-6084)

※参加者が決定し、詳細は打合せの上で決めます。縦走に不安のある方は事前に縦走訓練を行います。

南アルプス縦走

8月15日(金)夜～18日(月)

南アルプス(仙丈岳3033m・甲斐駒ヶ岳2967m)

リーダー：内藤正美、

サブリーダー：小林英世・森義雄

秋の仙丈岳と甲斐駒ヶ岳に登ります。

車利用はレンタカーの予定ですが、参加者多い場合はバス貸し切りも検討します。現地2泊(北沢峠)で、①小屋泊り、②テント泊の選択となります。

1 期日

9月15日(金)夜出発～9月18日(月)夜帰着

2 コース日程

9月15日午後7時北九州発→山口市集合午後7時

16日(1日目) 北沢峠到着後、テント設営
北沢峠～仙丈岳～北沢峠
所要時間8時間、北沢峠泊

17日(2日目) 北沢峠～甲斐駒ヶ岳～北沢峠
所要時間8時間、北沢峠泊

18日 北沢峠→北九州夜午後9時頃予定

3 費用：テント泊者約2万5千円(予定)、 小屋泊り者約4万円(予定)

※参加者が多い場合はバスなどになる場合があり、費用の変更の可能性があります

4 申し込み期限：6月15日(木)

5 問い合わせ及び申し込み先：

内藤正美(携帯090-8993-0239)

6 その他

・参加者が多い場合は、班編成、支部指導員にリーダーの依頼。参加者が決定し、詳細は打合せの上で決めます。事前に縦走訓練を行います。(7月九重で夜間の歩行訓練を予定しています)

◇◇ポレポレ会のご案内◇◇
野の花を愛で、史蹟を巡り、
のんびり山歩きを楽しみませんか
担当：丹下 治
ゆっくり鑑賞しながら歩きます

○4月27日(木) 押戸石の丘・鍋ヶ滝
サクラソウ

○5月18日(木) 東方便山(山口県)
萩往還・瑠璃光寺
地形図(山口)

○6月1日(木) 扇ヶ鼻
ミヤマキリシマ・ドウザンツツジ
地形図(湯坪・久住山)

○7月20日(木) 由布川渓谷
川歩き

○8月24日(木) 杵築城下町散策

○9月以降の日程(予定)
9月28日(木)、10月26日(木)、11月16日(木)

◆集合時間や行程についての問い合わせ先
丹下治(携帯090-3732-8843)



NO79号の記事訂正

P3の「本部年次晩餐会に参加して」の記事中、左欄下から3行目の「嘉麻アルプス」は、「嘉穂アルプス」の間違いでした。お詫びいたします。

登山体力測定のお知らせ 昨年に引き続き、登山体力を 測定を行います

登山は、体力に負うところが大きい活動です。登山体力は、鹿屋体育大学の山本正嘉教授が開発された「マイペース登高能力テスト」を利用して確認できます。これは、1時間でどれくらいの標高まで登れたかを計測し、自身の体力を数値(メッツ値)として把握します。

今回は、5月20日に実施する「九州5支部懇談会の記念講演会」において、山本先生のお話しを伺う機会を設けていますので、事前に「登山体力測定」を体験することで、更に詳しく理解を深めることができることとなります。

昨年同様、JR門司駅を出発し、戸の上神社、瀧の観音を経由して、戸の上山頂までのコースで行います。下記の要領にて担当者まで、事前にお申し込みください。

なお、このコースは、ガレ場の多い難路ですので、山岳保険等の保険に加入済みの支部会員及び支部友に限らせていただきます。

記

1. 期 日：平成29年5月7日(日曜日)
2. 集合場所：JR門司駅(南口)広場
3. 集合時間：午前9時～午前10時
(この時間帯に受付)
4. 実施方法：①門司駅にて受付後、随時出発
②山頂にて登高時間を申告
③桃山ルートで下山、桃山登山口にてアンケート記入
④資料代100円
5. 申込み期間：平成29年4月1日～4月20日まで
6. 申込み先：磯野文雄(携帯：090-4989-5961)
(ただし、連絡は午後5時以降にお願いします。)
竹本正幸(TEL/FAX：0930-28-9611)まで

会 務 報 告

●平成29年1月定例役員会議事録

日 時：平成29年1月11日(水)17:45～19:35

場 所：当支部ルーム(毎日会館1F)

参加者：関口興洋、日向祥剛、磯野文雄、
竹本正幸、森義雄、縄手修、内藤正美、丹下治、
大木康子、丹下香代子、大内喜代子、縄田正芳、
馬場基介、池田智彦

欠席：武永計介

議題

1. 会員の異動状況

- ・ 通常会員：72人 入会者：退会者なし
- ・ 支部友：43人 入会者：なし、
退会者：1人 広瀬大地(12月28日)
- ・ 会友：4人 計：119人

2. 会費未納者 通常会員：8人/72人
支部友：7人/43人

3. 山行・行事報告

- ・ 12月11日(日) 忘年の集い：31人 足立山：16人
①オークション売上：13,700円②寄付金(赤瀬氏)：3,100円 ③OS1売上：2,000円
当初の土曜日から日曜日に変更したことで参加者が減った。料金が少なかった。
- ・ 12月18日(日)指導員検定再試験(2人) 参加者8人
- ・ 12月22日(木) 山行委員会(29年度山行計画) 参加者9人(次回1/18)
- ・ 1月3日(火) 英彦山トイレ清掃 7人参加(次回2/15、3/29)

4. 山行・行事計画

- ・ 1月15日(日) 第4回山岳専科
 - ・ 1月21日(土)～22日(日) 冬山訓練(安蔵寺山テント泊) 雪が少ない時は縦走も考えている。
 - ・ 2月5日(日) 第4回指導員研修(星生山)
 - ・ 2月11日(祝)～12日(日) 冬山訓練(大山) 18日～19日を変更 募集方法・・・
 - ・ 2月24日(土)～26日(日) スキー教室(大佐スキー場) バス利用
 - ・ 3月(未定)幸幼稚園卒園ハイキングのサポート
 - ・ 4月2日(日) 福智山・虎尾桜
5. ポレポレ会
- ・ 1月12日(木) 甲宗八幡宮～和布刈神社～赤間神社～紅石山(68m)
 - ・ 2月23日(木) 観梅と採銅所周辺の史跡めぐり
 - ・ 3月30日(木) 鳥屋山(干支の山)

審議事項

- (1) 「29年度支部事業計画書」について検討。英彦山山開きを入れる。
「29年度支部予算書」について検討
- (2) 「28年度支部事業報告」2月末締切り
「28年度支部会計報告」4月締切り
- (3) 会員減少の実態と増強対策
H26.4 通常会員：74人 支部友：67人、
会友4人 計145人
H29.1 通常会員：72人 支部友：43人
会友4人 計119人
- ・ 市民センターの講座を開催してはどうか(縄手)
 - ・ 山岳専科参加者にビジターを誘う。

(4) 九州5支部懇談会の進捗状況、検討事項。

実行委員会は2月18日

- ・ 記念講演会「安全登山について」鹿屋体育大学 山本正嘉教授
 - ・ 実行委員、実施要項を検討
- (5) 平成29年度山行計画(案)(縄手)
1月18日の山行委員会で決定予定。
- (6) 第18回通常総会準備(4月23日・場所の検討)
- (7) 指導員検定結果について
平成28年度は清家幸三、三宅明子の2人が支部C級指導員に認定される。
- (8) 英彦山青年の家「親子登山」のサポートについて
- (9) 支部報発行、発送について
- (10) その他
- ・ 英彦山清掃登山について添田町と打ち合わせ、他山岳会に連絡3月
 - ・ 総会における支部友の議決権について⇒議決権はありません。
 - ・ 山行報告書は、山の高さ、コースタイム、参加者名を記入⇒統一する。
- ※役員会終了後、コール天にて新年会を実施。
次回役員会：3月1日(水)

以上

平成29年3月定例役員会議事録

日時：平成29年3月 1日(水)18:00～20:00

場所：当支部ルーム(毎日会館1F)

出席者：関口、日向、磯野、竹本、森、丹下、内藤、丹下(加)、大木、大内、縄田、縄手、馬場、池田
欠席：武永

議題

(1) 会員の異動状況

- ・ 通常会員：72人(72人) 入会者、退会者なし
- ・ 支部友：40人(43人) 退会者：3人、大河原由美(1/13)・中野裕美(1/31)・足立明夫(2/1)
- ・ 会友：4名 計：116人(119人)

(2) 会費納付状況

通常会員：5人、支部友：3人

(3) 山行・行事報告

1月3日英彦山トイレ清掃(7人)

1月21日～22日安蔵寺山冬山訓練(8人)

雪が多くて途中で引き返す。

2月4日～5日指導員研修、雨天のため九重青年の家にて研修会(11人)+5人(岳友)

2月11日～12日大山冬山訓練は豪雪のため中止

2月9日博多サロン13人
 2月18日5支部懇談会実行委員会18人参加
 (15:00~18:00)
 2月24日~26日スキー教室(大佐スキー場)
 参加者少数のため⇒中止

ポレポレ会

1月12日門司・下関三社詣(17人),
 2/28紅石山の三角点発掘
 2月23日観梅と採銅所周辺史跡めぐり
 (雨天中止)

4) 山行・行事計画

3月5日海外登山研究会
 3月16日幸幼稚園卒園児ハイキングサポート
 4月2日福智山虎尾桜(日本桜100選)
 4月8日5支部懇談会実行委員会(第2回)15:00~
 4月9日英彦山清掃登山
 4月23日支部通常総会「英彦山しゃくなげ荘」
 15:00~16:00
 5月20日~21日九州5支部懇談会
 5月28日英彦山山開き(日向副支部長参加)

審議事項

- (1) 役員の改選について
- (2) 29年度山行計画(案)について
- (3) 英彦山清掃登山(4月9日)添田町役場・各山岳
関係団体に協力依頼(3月6日)
- (4) 支部通常総会議案 審議(4月23日)
- (5) 九州5支部懇談会進捗状況
各支部宛て案内送付済み
- (6) 新入会員の件:
通常会員3名・準会員1名の予定
- (7) 準会員の支部年会費について(規約改定) 通常
会員と同じく年会費2,000円徴収。
- (8) 支部報発行 3月15日原稿締切り、
25日発行予定
- (9) 図書の購入蔵書に「登山の運動生理学とトレー
ニング学」山本正嘉著
- (10) 「平成29年度 登山体力測定について」
5月7日・戸ノ上山
- (11) その他
次回の臨時役員会は、3月14日(火)の予定です。
以上

英彦山山頂トイレ掃除の支部当番 平成29年度上期(4月から9月まで)計画

今年度の英彦山山頂トイレの清掃日は以下の予
定です。

会員皆様のご参加協力をお願いいたします。

期日

- ・4月26日(水)
- ・6月7日(水)
- ・7月19日(水)
- ・8月30日(水)

※参加できる方は、事前に事務局までお申し
込みください。

当日、英彦山別所駐車場に午前9時集合し、
山頂へ向かいます。

ビデオの販売

園川教室シリーズNo.6のビデオ完成!

テーマ:身近な救助に役立つロープワーク

2012年7月14日

血倉山ビジターセンターでの教室

講師:園川陽造顧問 制作:伊藤久次郎

参加者(生徒):原、関口、山田、竹本加、大木、
縄手、森本、大谷

ブルーレイディスク:1時間10分

価格1枚200円(支部への還元無し)

申し込みは、事務局竹本正幸まで。

会員の異動

支部友会員

退会者

大河原 由美(北九441) 1/13

中野 裕美(北九477) 1/31

足立 明夫(北九275) 2/1

中川 玲子(北九464) 3/9

サロンのお知らせ

小倉サロン

開催：偶数月第4週水曜日

場 所：小倉北区魚町「コール天」

申込み：竹本正幸(携帯090-6739-9251)

- 1 4月26日(水) 午後6時から
DVD「伯耆大山冬山登山2008年」
3. 6月28日(水) 午後6時から
DVD「ポレポレ会・三社詣でと紅石山」

博多サロン

とき：5月11日(木) 18時30分から

場所：丸海屋(マルイ) 博多駅築紫口店

☎092-432-4455

福岡市博多区博多駅東1-1-31

(駅東サテビル2階)

会費：3,500円(食べ飲み放題)

申込み：赤瀬榮吉(携帯090-7475-9748 or メール)

初めてのの方は、ご案内しますので、JR博多駅築紫口ビジョン前に18時20分集合下さい

居酒屋「コール天」

●場所：小倉北区魚町1-2-23 桧山ビル2F

TEL:093-522-0565

JR鹿児島本線 小倉駅南口から

※中央銀天街方面に向かい徒歩5分

※北九州支部は小倉サロンでお世話になっています



歌声喫茶を楽しむ会

毎月10日

時間 19時～

会費 2,000円

スナック

飲物・お菓子・
果物等準備して
おります!

ぎんなん
銀杏

TEL.093-541-5516

童謡・懐メロ・寮歌・校歌・軍歌・ラジオ歌謡・山の歌

〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町1-2-2(坪根ビル)